

# 女性のためのステップ相談(女性活躍相談)の実施〔常設〕 (女性活躍推進事業)【芦屋市】

個別事業費	5,085 千円
交付金額	2,250 千円

## 地域の実情と課題

本市の総人口は減少傾向であり、年少人口(0~14歳)は年々減少し、令和5年3月末では人口の約11.9%となっている。本市では社会環境の変化に応じた就学前教育・保育施設の整備や子どもたちが放課後などを安全・安心に過ごせる居場所づくりなど仕事と子育てを両立できる環境整備を進めているが、令和3年実施の芦屋市男女共同参画に関する市民意識調査により、希望に応じた働き方の実現や、能力が十分に発揮できる環境の整備が課題であることがわかった。

## 事業の特徴

女性活躍コーディネーターによる常設の再就労・起業等の相談窓口を、身近な市の男女共同参画センターに一時保育付きで設置している。相談窓口の周知拡大のため、令和4年度からは「女性のためのステップ相談」という愛称をつけ、相談内容の事例を市ホームページ上で紹介している。また、再就労・起業だけでなく、地域活動についてもご相談いただくことができ、常時オンラインでの相談も可能である。

## 事業の効果

再就労や起業を考えている相談者の1歩を踏み出すきっかけになったほか、アンケートでは相談者の満足度は高かった。令和6年度の相談件数は目標(50件以上)に達せず、21件であったが(令和5年度は36件)、身近な市の男女共同参画センターで気軽に相談できるということが相談者にとって今後の活動へのきっかけとなっている。

## 目的・目標

就労や起業等を考える女性に分野横断的に子育て支援や教育・福祉等を含めた必要な情報を提供し、地域活動も含め希望する女性の活躍を支援する。相談件数は、目標を50件以上としていたが21件で、昨年度の36件より減少した。また相談者のうち、再就労・起業等につながる人数は3人以上を目標としていたが、6人で目標達成となった。

## 連携団体

芦屋市商工会、芦屋市女性活躍推進会議の委員所属先、兵庫県立男女共同参画センター、ハローワーク西宮、日本政策金融公庫、芦屋市男女共同参画団体協議会、ひょうご仕事と生活センター、芦屋市立あしや市民活動センター等

## 今後の課題

女性活躍コーディネーターによる常設の女性のためのステップ相談(女性活躍相談)は、昨年度より相談件数は減少しているが、相談者の満足度は高い。本相談事業についての更なる周知は必要であるため、様々な機会をとたえて周知に努める。さらに、オンラインでの相談も引き続き実施し、より相談しやすい工夫に努める。

# 事業の概要

市の他事業

- ・男女共同参画センター
- ・子育て施策 など

起業を目指す女性

- ・相談 (再就労、起業など)
- ・講座参加

職業生活で活躍を望む女性

- ・情報提供
- ・同行支援 など

市の女性活躍推進事業 (業務委託)

ASHIYA RESUME (芦屋リジューム) 事業

- ・講師依頼
- ・事業連携依頼

市の女性活躍推進事業 (直営)

女性のためのステップ相談 (女性活躍相談)

- ・講師派遣
- ・事業連携

女性の働き方やライフプランに関する講座等

- ・講師派遣依頼
- ・事業連携依頼

デジタルを活用した再就労等を目指す女性のためのスキルアップ講座

- ・講師派遣
- ・事業連携

・事業評価

芦屋市女性活躍推進会議

民間

芦屋市商工会  
女性起業家  
市内コワーキングスペース など

国や県

ハローワーク西宮  
日本政策金融公庫  
兵庫県立男女共同参画センター など

- ・会議への参画
- ・情報共有

※学識経験者、団体代表  
就業・起業支援者、行政関係者